

すいさん山形

No. **326**
平成28年 / **1**月号
山形県漁業協同組合
広報誌

漁民と手をつなぐ広報誌



平成28年1月4日（月）県漁協本所講堂にて
新年挨拶会が行われました。

謹賀新年

皆々様の海上安全、大漁満足、身体堅固を
ご祈念申し上げます。





新年のご挨拶

山形県漁業協同組合

代表理事組合長

五十嵐 安哉

新年明けましておめでとうございます。平成二十八年の年頭にあたり、組合員の皆様ならびに役職員の皆様に謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

さて、昨年を振り返ってみますと、地球温暖化の影響からか、異常気象による大規模な災害が続発した一年でありました。一方、本県沿岸においては、大型台風や異常に発達した低気圧の通過にもかかわらず、漁港施設や漁船被害等の大きな災害には至りませんでした。

しかしながら、地球温暖化による影響は漁場の急激な変化となつて現れてきており、特に底魚資源の生態系に少なからず悪影響を及ぼしているのではないかと危惧されるのであります。

こうした中で、昨年の本県漁業は、期待した生いか漁が不振となるとともに、底曳網漁も低調に推移したことにより漁協経営にも大きく影響を与え、一時は深刻な状況となりましたが、十月以降、秋さけ漁の好漁と中型いかつり漁船の相次ぐ水揚、操業日数増加による底曳網漁の水揚回復により、十二月末日現在で、前年同月対比三億二千七百万円の増で推移しています。

今年度も残すところ三ヶ月となりましたが、無事水揚げ計画が達成されるとともに、すべての漁業者に潤いが取り戻されることを期待するものであります。

ところで、総じて魚価は回復傾向にあり、高騰を続けてきた燃油価格も、漁業経営に關しある程度の計算ができるコストに近付きつつあります。

しかしながら、組合員の皆さんの漁業経営はまだまだ改善途上であり、当組合は引き続き国・県等に対し、収入安定対策とコスト対策について強く要望しているところであります。

さて、当組合は昨年六月に合併五〇周年記念式典を挙行することができました。これもひとえに、組合員の皆様のご協力と関係者の皆様のご支援によるものであり、あらためて厚く感謝申し上げます。

当組合は、この記念すべき節目の年を更なる飛躍の出発点として、漁村活性化の創造を目指し、組合員・役職員の英知を結集し、持続できる組織としての新たな歴史を刻むことをお誓い申し上げます。

ご承知のとおり、今年は丙（ひのえ）申（さる）の年にあたります。

丙（ひのえ）申（さる）の意味は、「形が明らかになつてくる頃で、果実が成熟し固まつていく状態」とされており、「繰越欠損金解消に向け、着実な実績につながる」と云えるようであります。

当組合の最重要課題は、繰越欠損金早期解消に向けた新中期経営改善計画の着実な

実践であり、「初志貫徹、前進あるのみ」の経営姿勢に立つて、組合員の皆様の負託に応えられるよう全力で取り組んで参る所存であります。

次に、本年九月十一日に本県において開催される「第三十六回全国豊かな海づくり大会」については、プレイベントも無事終了し、いよいよ本番に向けてカウントダウンに入ったところであります。

本県で全国的な大会が開催されることは、漁業・漁村に活力を与えるだけでなく、森・川・海により恩恵を受けている本県のすべての人々に感動を与え、県民の一体感の醸成につながるものと確信しております。

この大会を成功させ、さらには大会を契機として、将来にわたり本県水産業の活性化につなげるためにも、すべての組合員の皆様のご協力をお願いするものであります。

具体的には、開催当日は漁船登録の遊漁船も含めた全船止め、臨時市場休業とさせていただきます。各々、各地域での大漁旗の掲揚や同時放流、各種イベントへの参画等のご協力をお願いするものであります。

申し上げますまでもなく、当組合をめぐる経営環境は厳しさを増しておりますが、今後とも漁業を取り巻く諸問題の解決に向け、一歩でもより良い方向に前進させるとともに、事業全般にわたる強化と管理費削減の確実な実現により経営の健全化と基盤強化に努めてまいります。

最後になりましたが、この一年が皆様にとって豊漁の年となりますよう、また、組合員、役職員の皆様方並びにご家族の皆様にとりまして幸多き年でありますようにご祈念申し上げます。新年のご挨拶といたします。



全国広域
漁船保険組合理事
山形県支所運営委員長
伊原 光臣

平成二十八年の新年を迎え、皆様に謹んでご挨拶を申し上げます。平素は当組合業務に格別のご支援・ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、日本経済は緩やかな回復基調が続いているものの、漁業を取り巻く環境は漁船隻数の減少や漁業者の高齢化など、依然として厳しい状況です。漁船保険事業におきましても、加入漁船数の大幅な減少に歯止めがかからず、漁船保険事業の運営も大変厳しい状況におかれています。

このような背景を踏まえ、漁船保険業界では、平成二十九年四月に全国四五の漁船保険組合と漁船保険中央会を統合一元化し、新たな漁船保険の設立へ向け取り組んでおります。財務基盤の充実・強化を図り組合員への還元策を拡大するとともに、現行制度をより強固なものとし、皆様に安心をもたらす保険制度を築けるように、役員一同、業務を遂行していく所存です。

最後になりますが、本年が皆様にとりまして、明るく実り多き年になりますよう祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。



全国合同
漁業共済組合理事
山形県事務所運営委員長
五十嵐 安哉

新年明けましておめでとうございます。新春にあたり、皆様の本年のご多幸を心より祈念申し上げます。

さて、現在の我が国の漁業は台風・爆弾低気圧等の自然災害による漁業被害、資源減少による不漁といった問題を抱えています。加えて、TPP交渉合意による関税撤廃等が近い将来実施されると、水産物消費の食肉への移行や水産物価格の下落が進むため、これらの影響を乗り越える強い水産業づくりのための対策が求められています。

このような中、「ぎよさい」と「漁業収入安定対策事業（積立ぶらす）」は、引き続き国の重要な施策として位置づけられております。全ての漁業者が将来に亘って安心して漁業経営を継続できるように、新規加入の推進及び既契約者の補償力の更なる充実を目指し、全力を挙げて取り組んでまいります。「ぎよさい」と「積立ぶらす」が災害対策・経営安定対策の役割を十分発揮し、漁業経営の大きな支えとなるよう努力して参りますので、本年も皆様のご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



JF共水連
東北事業本部山形支店
山形県JF共済推進本部
本部長
五十嵐 安哉

新年を迎え、組合員の皆様、役員の皆様に謹んでご挨拶を申し上げます。

本県推進本部は、平成二十六年度より「浜の未来へ大きな架け橋 JF 共済新三か年計画」を掲げ、チョココーキャンペーンを実施し、今年度は、その中間年度として、組合員の生活の安定を目指し、主要課題である共済事業量の必達に向け、全力で取り組んでいるところです。

こうした中、JF共済の加入実績ですが、主力商品である生命共済「チョココー」は、昨年度に比べ、若干伸び悩みがみられるものの、先進医療保障などを加えた「新医療共済『匠』」を二年前より発売を開始し、好評を得ています。一方、建物総合共済「くらし」においては昨年度同時期の実績を上回り、好調を維持しています。

しかしながら、生命共済「チョココー」の加入実績は、いまだ十分とはいえない水準にあり、年度末に向けた強力な推進活動により、最重要課題である目標達成に最大限の努力を図って参りたいと考えています。

最後になりますが、本年が皆様方にとって、新しい幕開けになりますとともに、なお一層のご健勝とご活躍を心よりご祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。



山形県
漁業信用基金協会
理事長
飛塚 弘

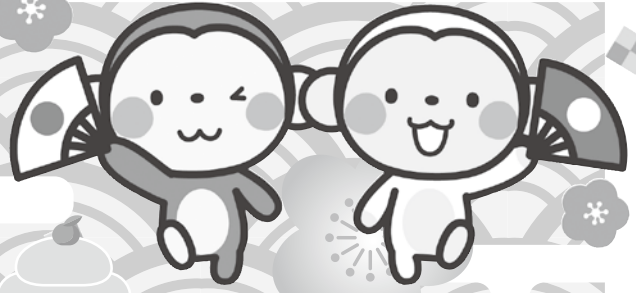
新年明けましておめでとうございます。本協会の業務につきまして、日ごろから格別の御支援・御協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

本協会は、漁業者の皆様が漁業協同組合をはじめとする金融機関から資金を借りる際に債務保証を行うことにより、その円滑な資金調達を支援しております。昨年は、本協会の経営改善計画の見直しを行い、財務基盤の強化を図ったところです。

水産業を取り巻く環境が厳しい状況にあります。今後とも、漁業者の立場に立ち、漁業経営に必要な資金の円滑な借り入れに貢献してまいりますので、引き続き御利用くださいますようお願い申し上げます。

今年、本県において「第36回国豊かな海づくり大会」や「まがた」が、「森と川から海へとつながる生命のリレー」をテーマに、式典行事は酒田市の希望ホールで、海上歓迎・放流行事は鶴岡市の鼠ヶ関港で開催されます。本協会としても、大会の成功に向けて協力してまいりたいと考えております。この1年の大漁と漁業関係者の皆様の御健勝を祈念いたしまして、新年の挨拶とさせていただきます。

大いに語る!



進藤 一喜

昭和31年生まれ

飛島
支所



卒業後、中型いか釣、サケマス流網等に乗船し、現在は第3珠喜丸で刺網、一本釣、磯見漁をしています。また、漁協総代をしており、地元の漁業者の代表もしています。

- ①明けましておめでとうございます。
自分にとって良かった事は、やはり無事故で安全な漁ができたことです。
- ②今年も家族皆が健康で、安全な操業ができますように。無理な操業はしないこと。これからも電気釣などで酒田港にお世話になります。その時はよろしく願い致します。
- ③漁業者の高齢化、減少などで浜に活気がなくなっています。活気に戻るよう漁協と漁業者と一緒に考えていきたいと思います。

プロフィール

- ①自分にとって過去1年間
良い事ベスト1
- ②申年にかける夢
- ③漁協に期待すること
(水産業全体でも良い)

阿部 英敏

昭和55年生まれ

さかた
総合市場



高校卒業後、就職したが怪我のため退職。家業である福傳丸(4.9トン)に乗船し、父ともに底曳網漁業に従事している。

- ①明けましておめでとうございます。
昨年は、常に気を付けている事である「安全操業」が年間を通して出来た事が一番だと思う。
- ②安全操業はもちろんのこと、大漁満足、家族の病気や怪我のない一年にしたい。
- ③一番は魚価の向上。年々安価になっているように思えるので対策を講じてもらいたい。また、クロマグロ資源保護・管理に向けた漁獲規制の見直しと、酒田沖の大中まき網船の操業禁止区域の沖出しを検討してもらいたい。

本間 金弥

昭和55年生まれ

念珠関
総括支所



鼠ヶ関の底曳船「羽前丸」に乗船。その後、着火船「海成丸」でタイ、サワラを中心とする延縄漁業を営んでおります。

- ①新年明けましておめでとうございます。
一年間を振り返って良かった事は、サワラやタイが豊漁した事、大きな怪我や病気もなく一年間操業できた事です。
- ②今年も事故なく、健康に一年間操業し、少しでも水揚げが増えるようがんばります。
- ③漁業環境は依然厳しい状況が続いております。せめて魚価が上がるよう、漁師と漁協が一致団結し、知恵を出し合い頑張っていきたいと思います。

特集

2016 申年 年男さん

赤塚 光和

昭和19年生まれ

吹浦
支所



菅里中学校卒業後、北海道に4~5年出稼ぎ。帰郷後、地元底曳船及びイカ釣り船に10数年乗船。昭和60年から所有船日光丸で、採貝藻(潜水)漁業と刺網漁業を営んでいます。

- ①あけましておめでとうございます。今年もよろしくお願いいたします。
一年間家族全員何事もなく健康で過ごせた事、事故もなく操業できたことが良かった。
- ②漁場環境が整い、「カキ貝」「あわび」等が多くなり、水揚げが増し、浜の活性化につながれば良いと思います。体力の続く限り「生涯漁師」で頑張りたい。
- ③年々、組合員の減少に歯止めがかからず、漁船漁業の衰退が懸念されるが、社会環境の変化に応じて柔軟性のある考え方をもち、組合員、漁協共に手を繋ぎ前進、進化していきましょう。“がんばろう山形”

今井 廣志

昭和19年生まれ

加茂
出張所



学校卒業後、マグロ漁船に乗船。その後地元に戻り、かにかご漁船に5年間乗船。平成12年から神宝丸(0.3トン)で磯見漁業を営んで現在に至っている。

- ①明けましておめでとうございます。
一年を振り返ってみて、家族が健康で過ごせたこと、事故なく操業できたことです。
- ②健康に十分気をつけて、安全操業で漁獲向上を図りたい。
- ③浜の高齢化が進み、活気が喪失している。活力を取り戻す環境作りを願いたい。

池田 誠人

昭和43年生まれ

由良
総括支所



高校卒業後、県外の会社に就職するも退職し、地元に戻り底曳船「第21輝修丸」に乗船し今に至る。

- ①明けましておめでとうございます。自分にとって良かったことは一年間怪我もなく無事に過ごせたことです。
- ②大漁することはもちろん、若い漁業者の手本となれるよう頑張っていきたい。
- ③魚価安、燃油高騰と漁業者にとって厳しい状況が続いているので、せめて魚価安が少しでも改善されるよう期待しています。

伊関 敦

昭和43年生まれ

豊浦
支所



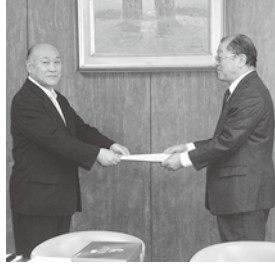
高校卒業以来、30年間親父の下で定置網漁業に従事してきました。諸先輩漁師さん達からすればまだまだ未熟者ではありますが、自分なりに試行錯誤を繰り返しながら今日まで従事することができました。

- ①やはり何と言っても9月から12月までの鮭網の操業での鮭の水揚げが過去最高になったことです。他の地域の網の状況、不漁なども影響して数十年にないくらいに条件が揃ったことが水揚げに繋がったと思います。
- ②申年だからということではないのですが、初心を忘れることなく少しずつより良いことに取り組んでいき、漁業に携わる人の魚に対する意識向上に繋がっていただきたいと思います。
- ③定置網は年間、数十種類の魚があがります。その魚その魚で鮮度保持、締め方、扱い方などは違ってくると思うので正確な所をご示唆、ご教授いただけると勉強になります。

平成28年度 水産業振興に関する要望書を提出



11.18 (鶴岡市長)



11.27 (副知事)

11月27日、山形県庁において細谷副知事と若松農林水産部長に対し水産業振興に関する要望書を提出しました。水産業を取り巻く環境は非常に厳しい状況となっており、さらにはTPPの大筋合意により水産物価格の下落等の影響が懸念されています。こうした中で本県漁業者は「浜の活力再生プラン」の実践により自己変革と漁業所得の向上に取り組んでいます。その経営基盤は総じて脆弱であり多方面からの支援が求められているところ。このため、持続できる水産業の構築と漁業・漁村の活性化のため支援を要請したものです。

18日)・丸山至酒田市長(11月30日)・時田博機遊佐町長(12月3日)に対しても、別途要望書を出しております。

- 9 TPPの大筋合意について
- 8 港湾・漁港施設の整備充実について
- 7 県漁業調査船「最上丸」の新造について
- 6 港湾・漁港施設の整備充実への支援について
- 5 者の育成と沿岸漁業構造改革への支援について
- 4 トップランナーを目指す漁業者の育成と沿岸漁業構造改革への支援について
- 3 漁業の担い手の育成・確保に対する支援について
- 2 トップランナーを目指す漁業者の育成と沿岸漁業構造改革への支援について
- 1 全国豊かな海づくり大会の成功について
- 0 つくり育てる漁業の推進について



12.3 (遊佐町長)



11.30 (酒田市長)

バージョンアップしました NS-ウクンダ A90

過酷な状況下でも、信頼性・耐久性が向上

気体密封式浮力体 + 発泡樹脂浮力体

気体密封式浮力体は、今までになかった全く新しい浮力材のため有効期限は製造より3年間となりますが、適宜性能を確認し、有効期限を再度判断することになっています。



作業効率アップ

漁労作業に従事する多くの方のご要望にお応えし、フロントフラップ(前立て)を標準装備。ファスナーの引き手が網などに引っかかるのを防止します。

* 今回の品質改良は耐久性を高めるのが目的。

ライフジャケット購入者に助成いたします!

(購買扱い、正准組合員のみ)

山形県漁船海難防止協議会より (年齢制限なし)

30% 助成

山形県漁業協同組合より (65歳以上)

20% 助成

※ただし、予算の都合もありますので、あらかじめ支所へお問い合わせ下さい。

.....ライフジャケット着用者の生存率は約80%です.....

● 続けよう! ぎよさいとぷらす

理事会情報

平成27年度 第6回 理事会
開催日…平成27年12月16日(水)
場 所…由良温泉 ホテル八乙女

【協議事項】

- 1 全漁連期中監査の改善指示書について
- 2 平成27年度上半期監事監査の結果について
- 3 理事者の利益相反行為に該当する貸付金の審議について
- 4 貸付金の審議について
- 5 さくらます刺網漁業の承認について
- 6 年未年始の取扱いについて

【報告事項】

- 1 平成27年11月末現在収支状況について
- 2 平成27年度年間収支見込みについて
(9月末実績基準)
- 3 「TPP合意の影響を乗り越える強い水産業づくりのための決議」について
- 4 平成27年度JFマリンバンクモニタリングの結果について
- 5 石油製品の供給価格改定について
- 6 平成28年度新規採用職員の内定について
- 7 組合員の加入・脱退について
- 8 その他

第36回 全国豊かな海づくり大会 ～やまがた～ の開催に向けて

新年明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願いたします。

いよいよ今年の9月10日(土)、11日(日)に、「第36回全国豊かな海づくり大会～やまがた～」が開催されます。

平成27年は、漁業関係者の協力の下、森の感謝祭における「大会記念リレー放流キックオフイベント」を皮切りに、山形県内各地で稚魚の放流を行ったり、魚に「見る・触れる・食べる」体験から魚を身近に感じてもらうための「子ども会議」や、県内イベントと連携し「豊かな海づ



9月19日(土)に行われた「第36回全国豊かな海づくり大会～やまがた～1年前プレイベントin鼠ヶ関」での漁船パレードの様子

くりキャラバン」を通して、この大会の機運醸成を図ってきました。

9月は鼠ヶ関で、11月には酒田市で、「第36回全国豊かな海づくり大会～やまがた～1年前プレイベント」を開催し、皆様からの多大なる御協力で、成果を上げることができました。

平成28年は、昨年に引き続き大会の成功へ向け、「大会記念リレー放流」、「子ども会議」、「豊かな海づくりキャラバン」を実施します。

大会開催後も、子どもから大人まで山形の豊かな自然に感謝しながら、「森、川、海のつながりの大切さ」や、「自然環境の保全」の取組みが継続して行われ、またこの大会を契機に水産資源の維持・増大と山形県の水産業と地域の活性化につながるよう、取り組んでまいります。

庄内総合支庁 全国豊かな海づくり大会推進課
総務主査 鈴木 まどか



11月10日(火)大江町立本郷東小学校で行われた「子ども会議」の様子

第36回全国豊かな海づくり大会ホームページ ◆ <http://yutakanaumi-yamagata36.jp/>

● 充実補償のぎよさいとぷらす

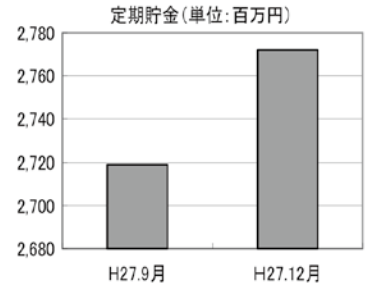
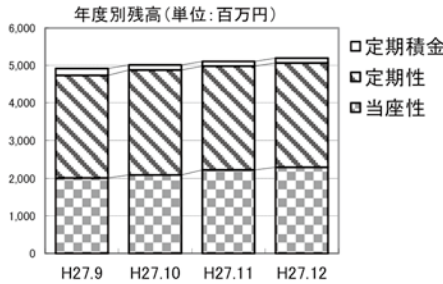
全国統一キャンペーン漁協みな貯金運動

ご協力ありがとうございました!!



当組合では、「全国統一キャンペーン漁協みな貯金運動」を平成 27 年 10 月より 3 ヶ月間に渡って展開してまいりました。期間中はお客様をはじめ、総代、組合員、漁協女性部ならびに関係団体の皆様からは格別なご協力を賜わり、誠にありがとうございました。

定期貯金を中心に推進し、平成 27 年 9 月末より 330 百万円増加で終了いたしました。



今後、年度末にも年度末貯金推進運動を展開してまいりますので、皆様のご協力をお願いいたします。

灯油宅配

推進運動展開中

粗品
プレゼント

得々価格で、
ご満足もお届けします。

灯油の配達は漁協におまかせ

お近くの支所・出張所にお気軽にお電話下さい。

吹浦支所 ☎ 0234-77-2501
飛島支所 ☎ 0234-95-2014
さかた総合市場 ☎ 0234-24-5617

加茂出張所 ☎ 0235-33-3328
由良総括支所 ☎ 0235-73-3011
豊浦支所 ☎ 0235-73-3006

温海出張所 ☎ 0235-43-3434
念珠閣総括支所 ☎ 0235-44-2100

JF 山形県漁業協同組合

地域の主役として、私たちと一緒に未来の庄内浜を盛りあげてくれる、明るく、元気な女性をお待ちしています!



新規加入につきましては、漁協支所へお問い合わせ下さい

山形県漁協女性部員 募集中です ♥ JF やまがた マリンバンク

● ぎよさいでしっかり、ぷらすで安心

漁船保険つどい

11月12日、東京都港区台場のヒルトン東京お台場で、第25回全国漁船保険推進のつどいが開催され、全国の漁業協同組合と保険組合の役員ら約200人が出席しました。

式典では、はじめに山田隆義中央会会長が「現在、漁船保険団体では、平成23年に発生した東日本大震災を契機として盤石な経営基盤の確立が喫緊の課題となっています。そこで、平



成29年度を目的に漁船保険組合と漁船保険中央会を一元化し、統合組織とするために具体的な検討を進めています。新たな漁船保険の歩みに改めて関係者の皆様のご理解と協力をお願い致します。」と挨拶されました。

次いで来賓として、佐藤二雄水産庁長官(堀尾漁業保険管理官代読)と岸宏全漁連会長(大森常務理事代読)が祝辞を述べられました。また、中央会顧問で現在、衆議院議長を

務めている大島理森氏が「漁船保険事業の二層の充実に向け、皆様と一緒に頑張りたい」と挨拶しました。その後、澤藤漁船保険中央会専務より漁船保険の現状を報告した後、優良漁協などに対する漁船保険中央会会長特別表彰が行われました。

漁船保険事業に対する長年のご協力に感謝申し上げますとともに、今後ともご支援・ご指導をお願いいたします。

海と渚通信 vol.9

新年明けましておめでとうございます。今回も平成27年に海と渚の清掃活動に御協力いただいた5団体を御紹介します。

8月1日に、鼠ヶ関漁業者会と念珠関発動機船船主会の皆様99名が参加し、鶴岡市の鼠ヶ関港の清掃を行っていただきました。28年は、いよいよ第36回全国豊かな海づくり大会が山形県で開催されます。きれいになった鼠ヶ関港で、9月19日に行われた「1年前イベント in 鼠ヶ関」も無事開催することができました。

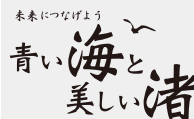
7月2日には、新庄市立八向中学校の皆様21名が参加し、遊佐町の釜磯海岸の清掃を行っていただきました。自然学習の一環で遊佐町に来られました。このような活動を通して、内陸地域の方にも関心を持っていただけることは、とても嬉しいことです。

8月7日には、酒田東高等学校科学部の皆様6名が参加し、飛島の鴨の浜の清掃を行っていただきました。夏休み合宿の一環として、飛島へ行かれて、暑い中、ごみ袋約15袋分ものごみを拾っていただきました。

8月22日には、羽黒高等学校生徒会の皆様14名が参加し、鶴岡市の由良海岸の清掃を行っていただきました。生徒会の活動として先生と生徒さんが協力してこのような活動がされることは、貴重な体験だと思えます。

御紹介した3校は、今回初めての助成申請になります。

海と渚の活動に御協力いただいた皆様、お疲れ様でした。今後も、海と渚の環境美化への御協力をよろしくお願いいたします。



お問い合わせ先
庄内総合支庁 水産振興課内
海と渚環境美化推進協会 事務局
担当：高橋 ☎0234-24-6161

ずっと使う番号だから、マイナンバーは大切に!!

平成 28 年 1 月から、社会保障・税・災害対策の行政手続で、マイナンバーの利用が始まります。

こんな場面で、あなたもマイナンバーを使います。

高齢者・障がい者など

- ・年金給付の手続に
- ・福祉や介護の手続に
- ・災害時の支援利用時に

主婦・保護者

- ・パートやアルバイトの勤務先に
- ・出産育児一時金や育休の申請時に
- ・児童手当の申請時に

学生

- ・アルバイトの勤務先に
- ・奨学金の申請時に
- ・勤労学生の控除手続に

従業員

- ・会社に提出する税務関係書類に
- ・健康保険・船員保険や雇用保険、年金などの手続に

外国人

- ・中長期在留者や特別永住者などの外国人も税や社会保障等の手続で使います。



マイナンバー制度に便乗した詐欺に注意!!

被害に遭いそうになった事例

- 制度の手続に便乗してお金を要求するもの
「マイナンバーカードの登録手数料にお金が必要」などと言われ、お金を要求された。
- 情報流出があったとしてお金を要求するもの
「あなたのマイナンバーが流出している。登録を抹消するには第三者の名義を貸してもらう必要がある」と電話があり、その後「名義貸しは犯罪になり、逮捕される」と電話があり、解決するためのお金を要求された。
- 個人情報聞き出そうとするもの
「マイナンバーの調査をしているのでアンケートに答えてほしい」として家族構成や年金受給者かどうかを聞いてくる。



- ★マイナンバーの通知や利用手続き等で、国や自治体の職員が口座番号、資産や年金・保険の状況等を聞くことはありません!
- ★不審な電話はすぐに切ってください!
- ★万が一金銭を要求されても決して支払わないようにしましょう!

JF マリンバンクでのマイナンバーが必要な主な取引

個人のお客さま

- マル優・マル特
- 財形貯蓄 (年金・住宅)
- 共済金の受取など

法人のお客さま

- 定期貯金・通知貯金
- 共済金の受取など

● 加入しよう! ぎょさいとがらす

JF共済 共済金等をご請求の皆様へ マイナンバーに関する大切なお知らせです

社会保障・税番号制度（マイナンバー制度）の導入にともない、JF共済では税務署へ提出する支払調書情報として、一定の条件を満たす場合、お客様の個人番号（マイナンバー）をご提供いただくこととなりました。

『マイナンバー申告書』と『必要書類（専用封筒に記載）』を『専用封筒』に入れ封をしたうえで、請求書類に添えてご提出くださいますようお願いいたします。

なお、ご提供いただいた個人番号（マイナンバー）は、支払調書の作成以外には一切使用せず、支払調書作成後には、必ず安全に廃棄させていただきます。

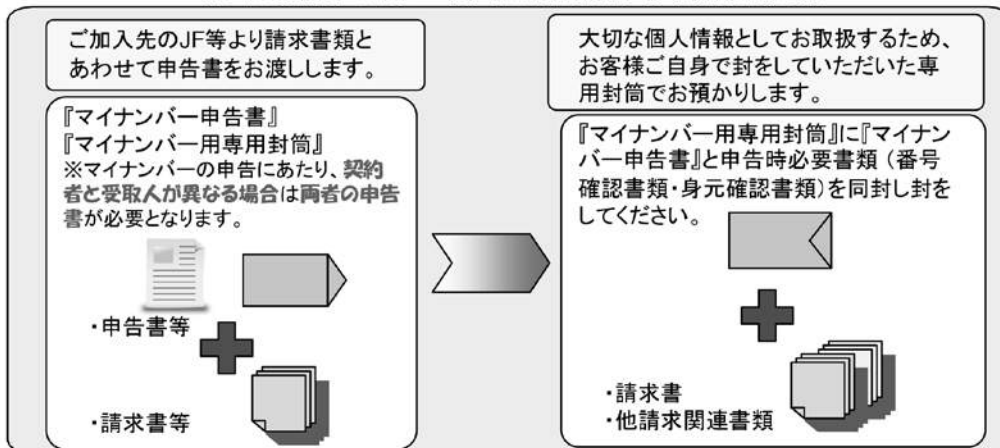
●以下のご請求の場合には「○」を付した方のマイナンバーをご提供ください※1

共済種類	請求種類	共済金受取人		契約者
チョコ	満期共済金等	○		○
	死亡共済金	○		○
	解約返戻金等			○
くらし	満期共済金等			○
	解約返戻金等			○
リコー	死亡共済金	○		○
ねんきん	請求種類	年金受取人 (被共済者)	年金継続 受取人	死亡給付金 受取人
	年金共済金	○ ※2		
	死亡給付金	○		○
	死亡通知 保証 期間中	△ ※3	○	
	解約返戻金等	○		

※1 請求者ご本人が手続きできない場合には、別途委任状が必要となります。

※2 漁業者ねんきんの年金共済金を請求する場合はマイナンバーを初回のみご提供いただけます。

※3 年金受取人のマイナンバーをすでにご提供いただいている場合は不要です。



●以下のご請求の場合には請求時点でのマイナンバーのご提供を不要とします※4

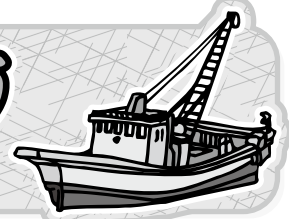
共済種類	請求種類
チョコ リコー	高度障害・傷害・入院 通院・手術共済金等

※4 後ほどJF共済連よりマイナンバーのご提供をお願いすることがあります。





何でも集^{うお}ツチング



珍生物？サルパについて

昨年の 12 月に底びき網に大量に入り、底びき網漁業者の皆さんを悩ませたサルパですが、新年明けて 1 月 4 日の初漁では、残骸が網に絡むものの、操業への影響はなくなったとのことです。

漁業の妨げになり迷惑千万な生き物であるサルパですが、対策を立てる上で相手を知ることも必要ですので、今回はサルパなる生き物をウオッチングしました。

●サルパとは

ホヤの仲間で、海中を漂う大型の動物プランクトンです。今回、庄内浜を含めた日本海側沿岸で発生したのは「オオサルパ」という種類で、大きさは 10cm 以上に達しサルパの仲間では最も大型の種類です。



連鎖個体



単独個体

●サルパの増え方

オスとメスの違いある連鎖個体と性のない単独個体があり、連鎖個体は多数のサルパが数珠のようにつながり、互いに受精して単独個体を生みだします。単独個体は成長後、一生を終えます。

●サルパの生態

サルパは、生きているときは海中に浮遊し、移動します。死んだものは海底に落ちて堆積します。

●何を食べている？

餌の 9 割は、珪藻と呼ばれる海中の植物プランクトン(大きさ約 0.2mm)であるとの報告があります。

●発生時期

一般には、春季に多く発生するといわれています。これは、特に冬季に降雪量が多く春季に雪解け水によって日本海に多くの栄養分が運ばれると、植物プランクトンが大増殖し、これを餌とするサルパが増えるというものです。

●成長

大型のプランクトンの中では、最も成長速度が速いといわれています。

●寿命

プランクトンの専門家に聞いたところ、詳しいことは不明だが、急速に増え

ていなくなることから、あまり長くはないのではないかとのことです。

●生息する海域

主に世界の暖海に生息しますが、冷水域にも生息します。

●どこからやって来る？

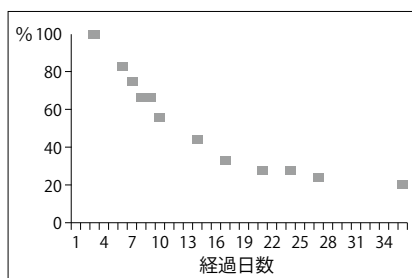
東シナ海が発生源と書いたものもありますが、プランクトンの専門家に聞いたところ、詳しいことはわかっていないそうです。おそらく、種になる集団が対馬暖流に乗って日本海に入ってきて、日本海で増えるのではないかとのことでした。

●何に食べられている？

サバ、カワハギ、マンボウ、ウミガメにとって大切な餌の一つであるといわれています。

●サルパ死骸の分解

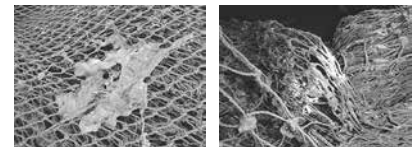
水産試験場において、入網したサルパ死骸をサンプルとして、分解状況を観察したところ、港内(水温 13℃=表面水温)では、13 日目には消失しました。一方、室内(水温 4℃=11 月の水深 200m 水温に相当)では、5 日後にはバラバラになり、15 日目には当初重量の 40% ほどに減少しましたが、36 日たっても消失はしていません。ただし、実際の海域では微生物による分解や、潮の流れなど室内とは異なる環境により、これより早く分解が進むことが考えられます。



サルパ死骸の重量の変化(水温4℃)

●分解促進の試み

漁網に絡まったサルパが網を重くして操業の妨げになることから、漁網に絡まったサルパを速やかになくせる方法がないか試みました。

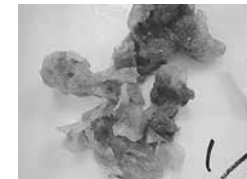


漁網に絡まったサルパ

一つは、淡水にサルパサンプルを入れて海水との分解を比較しましたが、3 日目の重量は淡水中の方が海水中のものより軽かったものの、以降は両者の重量に差はありませんでした。

もう一つの試みは、塩分でサルパから水分がしみだしてしぼまないかと期待して、サルパを塩にまぶしてみました。2 週間たっても大きな変化はありませんでした。

物理的に取り除くのが、今のところの対策のようです。



サルパの塩もみ！？

●死んだ後どうなる？

サルパの死骸や糞は海底に沈んで分解されることにより、有機物を海底に供給します。この有機物の一部は海底の様々な生き物(ヒトデや多毛類など底生生物)に食べられ、その底生生物はズワイガニ、アカエビ、カレイ等のえさになることが考えられます。

水産試験場 平野 央

参考資料

- 1 阿部(1979)山形県海産無脊椎動物
- 2 井口(2006) JOURNAL OF PLANKTON RESEARCH
- 3 熊木(2007) <http://www.pref.kyoto.jp/kaiyo/sarupa.html>

水揚情報

平成27年12月31日現在

(単位：千円)

Table with columns for '支所別' (District), '水揚合計' (Total Catch), and '水揚地内訳' (Catch Location Breakdown). Rows include monthly totals, monthly breakdowns (Inland/Outland), and annual comparisons.

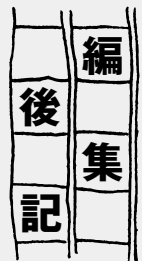
今あがっている魚

—12月のベストテン— 前年対比 増↗ 減↘ 変らず→

Table comparing fish catch volume (kg) and amount (千円) for 10 species. Includes illustrations of squid and octopus and '月間MVP' labels.

あけましておめでとうございます。未から申へ無事櫻がリレーされました。昨年暮れ、大村智さんと梶田隆章さんのノベル賞授賞式は、日本人たれもが誇らしく見入ったことでしょう。宇宙に目を向ければ、このとりの、あかつきはやぶさ2の活躍は日本人の粘り強い研究結果を示した面白い話題でした。地上に戻って、昨年3月北陸新幹線が金沢まで開通し、新鮮な海の幸を求める人で予想を上回る賑わいを見せており、今年3月には北海道新幹線が開業します。日本海側の丁度その間にあつて、高速交通網では取残された感のある本県ですが、今年の山形県には、千載一遇の行事、「第36回全国豊かな海づくり大会」があります。「一年前フレイベント」が昨年秋季各地で開催され、年が明け機運は益々盛り上がりします。「すいさん山形」では準備の様子をどんどん掲載します。年始恒例の申年の皆様が本紙に抱負を語っていますが、話題のラグビー五郎丸選手は、ラグビーをやっていたいなかったら、質問に、「漁師をやっていた」と答え、多弁ではないが、信念を持って歩む姿は海に生きる男と通じるものを感じました。現実を直視すれば、不安要素はありますが、新年くらいは忘れ去り(senpai)、希望を持ってスタートしたいものです。そして、9月の「全国豊かな海づくり大会」に向け、組合員・水産関係はもとより、全県民の総力を結集し、自然豊かな「海」「森」「川」、そして「島」もあり魅力たっぷりの「人」と「魚食」の山形県の底力を全国にお魅せしましょう。

【全国広域漁船保険組合 山形県支所 副所長 荘司洋子】



伊関領平氏 おめでとうございます 庄内地域農林水産業若者賞受賞



▲左から2人目が伊関領平氏

授与されます。伊関氏は、定置網に入る多種多様な魚種に応じた鮮度保持技術を積極的に取り入れ、県産水産物の付加価値向上に大きく貢献したこと、研修生を積極的に受け入れ、後進の育成に貢献していることが表彰に繋がりました。当日は、斎藤庄内総合支庁長から表彰状が授与され、その後の懇談では、「築地に色々な魚種も出荷し、東京で堅苔沢定置のファンが増えている。」「近々新船を造り、自分のアイデアを活かした新たな取り組みをしたい。」と抱負等を述べました。このたびは若者賞の受賞、大変おめでとうございます。

12月16日、庄内地域農林水産業若者賞授賞式が庄内総合支庁にて行われ、水産業では、堅苔沢定置の伊関領平さんが受賞されました。

この賞は、庄内地域の農林水産分野で活躍する若者の優れた功績や成果などに対して顕彰され、個人では40歳未満の者で、庄内地域に活動拠点を有し活動期間がおおむね3年以上である個人・団体に授与されます。

伊関氏は、定置網に入る多種多様な魚種に応じた鮮度保持技術を積極的に取り入れ、県産水産物の付加価値向上に大きく貢献したこと、研修生を積極的に受け入れ、後進の育成に貢献していることが表彰に繋がりました。当日は、斎藤庄内総合支庁長から表彰状が授与され、その後の懇談では、「築地に色々な魚種も出荷し、東京で堅苔沢定置のファンが増えている。」「近々新船を造り、自分のアイデアを活かした新たな取り組みをしたい。」と抱負等を述べました。このたびは若者賞の受賞、大変おめでとうございます。



トップセールスやりました!

1月10日、山形市初市に合わせ「旬の紅えびを活かした庄内浜魚のトップセールス」が開催されました。

当日は天候が危ぶまれましたが、開催時間前には300人を超える行列が出来るほどの賑わいとなりました。

山形県の若松農林水産部長、五十嵐代表理事組合長の挨拶の後、特設のクッキングコーナ

ーでは、漁業者の奥様方による「紅えびシスターズ」から手ほどきを受けた若松部長が実際にえびの味噌汁を作り、200人を超える参加者に振舞われました。

このほか、漁協の産直カー「海丸」、鼠ヶ関水産加工生産組合、鼠ヶ関鮮魚センターによる鮮魚、加工品の販売が行われ昼過ぎにはほぼ完売するといった大盛況ぶりでした。

また、県庁職員にも協力を頂き山形市内のコープしろにし店、ヤマザワ松見町店、おーばん山形



東店、ヨークベニマル大野目店では1月12日から行われる「庄内浜魚の旬のキャンペーン」のチラシ配布も実施し庄内浜の魚をPRしました。

これらの販売促進活動は内陸地方を中心に今後も計画されており、この紙面で広報しますので関係者の方々も是非会場に足を運んで頂き盛り上げてください。

